



平成 20 年 10 月 3 日

各 位

会 社 名 富士急行株式会社
 代 表 者 名 代表取締役社長 堀内 光一郎
 コード番号 9010
 問 合 せ 先 取締役 IR 推進室長兼経営管理部長
 和田 一成
 T E L (0555)22-7120

業績予想の修正のお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 20 年 5 月 14 日の平成 20 年 3 月期決算発表時に公表した平成 21 年 3 月期第 2 四半期累計期間（平成 20 年 4 月 1 日～平成 20 年 9 月 30 日）及び通期（平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）の業績予想を下記のとおり修正します。

1.平成 21 年 3 月期第 2 四半期累計期間業績予想数値の修正(平成 20 年 4 月 1 日～平成 20 年 9 月 30 日)

(1)個別

(単位：百万円、%)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四 半 期 純 利 益	1 株 当 たり 四 半 期 純 利 益
前回発表予想 (A) (平成20年5月14日発表)	14,060	2,130	1,630	730	6.80 円
今回発表予想 (B)	12,890	1,330	830	360	3.35 円
増減額 (B - A)	△1,170	△800	△800	△370	—
増減率	△8.3	△37.6	△49.1	△50.7	—
前年同期実績	13,164	1,811	1,333	518	4.81 円

(2)連結

(単位：百万円、%)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四 半 期 純 利 益	1 株 当 たり 四 半 期 純 利 益
前回発表予想 (A) (平成20年5月14日発表)	25,730	3,040	2,560	1,350	12.69 円
今回発表予想 (B)	24,330	1,970	1,400	690	6.49 円
増減額 (B - A)	△1,400	△1,070	△1,160	△660	—
増減率	△5.4	△35.2	△45.3	△48.9	—
前年同期実績	24,814	2,720	2,219	1,078	10.10 円

2.平成 21 年 3 月期通期業績予想数値の修正(平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)

(1)個別

(単位：百万円、%)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前回発表予想 (A) (平成20年5月14日発表)	25,760	2,590	1,570	660	6.15 円
今回発表予想 (B)	24,380	2,090	1,040	550	5.12 円
増減額 (B - A)	△1,380	△500	△530	△110	—
増減率	△5.4	△19.3	△33.8	△16.7	—
前期実績	24,729	2,518	1,513	611	5.68 円

(2)連結

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (平成20年5月14日発表)	48,750	4,100	3,040	1,520	14.29 円
今回発表予想 (B)	46,420	2,710	1,550	830	7.80 円
増減額 (B - A)	△2,330	△1,390	△1,490	△690	—
増減率	△4.8	△33.9	△49.0	△45.4	—
前期実績	47,496	3,608	2,552	1,215	11.40 円

3. 業績予想修正の理由

第2四半期累計期間の業績予想につきましては、個別及び連結決算とも主に8月下旬以降の天候不順によるレジャー施設の集客減や税法改正に伴う減価償却費増（減価償却期間の短縮）などの理由によります。

通期の業績予想につきましては上記当第2四半期累計期間の業績予想を主因としたものに加え、引き続き燃料価格の高止まりや景況感悪化に伴う不動産市況の低迷とレジャー関連支出の抑制等が予想されることから修正に至ったものであります。

<業績予想に関する注意事項>

当資料に掲載されている業績見通し及び将来の予想に関する記述は、当社及び当社グループにおいて、現時点で入手可能な情報に基づいて判断したものであり、実際の業績につきましては、さまざまな要因によりこれら業績予想と大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

以上